

## 「食の安全ダイヤル」に寄せられた質問等(平成26年4月分)について

### (1) 問い合わせ件数

平成26年4月1日～平成26年4月30日 62 件  
(うち、放射性物質関連 3 件)

### (2) 内訳

項目	件数	主な内容
① 食品安全委員会関係	11 件	
委員会	2 件	委員選出(1 件)、食の安全ダイヤル(1 件)
リスクコミュニケーション	9 件	鳥インフルエンザ関係(2 件)、ホームページ引用許諾(2 件)、講師派遣(2 件)等
基本法	0 件	
② 食品健康影響評価関係	11 件	
評価全般	0 件	
化学物質系	6 件	器具・容器包装(2 件)、汚染物質(2 件)、食品添加物(1 件)、農薬(1 件)
生物系	0 件	
新食品	4 件	特保(2 件)、遺伝子組換え食品(1 件)、大豆イソフラボン(1 件)
プリオン	1 件	メキシコ産牛肉リスク評価(1 件)
③ 食品一般(リスク管理等)関係	39 件	
化学物質系	8 件	食品添加物(6 件)、農薬(1 件)、器具・容器包装(1 件)
生物系	1 件	薬剤耐性菌(1 件)
新食品	1 件	健康食品(1 件)
プリオン	1 件	乳酸菌による BSE 罹患不安(1 件)
衛生関係	20 件	安全性(5 件)、輸入食品(4 件)、鳥インフルエンザ(2 件)、変色(2 件)、異物混入(2 件)、品質(2 件)等
食品表示関係	4 件	アレルギー表示(1 件)、原料原産地表示(1 件)、メニュー表示(1 件)等
その他	4 件	放射性物質基準値(3 件)、台湾の添加物規制(1 件)
④ その他	1 件	

### (参考) 問い合わせ件数推移

H25 年										H26 年			
4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	
96	64	60	61	75	42	70	51	49	89	72	54	62	

### (3) 主な質問とその回答

#### ○委員会関係

##### 【季刊誌】

・季刊誌37号の中に、海藻にはヒ素が多く入っているとの記事が掲載されていた。体にいいと思い、毎日呉汁を作って、中にわかめや海苔、ヒジキなどの海藻類を入れて食べているが、記事を読んで心配になった。大丈夫だろうか？

⇒日本で普通の食生活を送っている限りは、身体の害になるほどのヒ素を摂ることを心配する必要はない。記事の中のグラフをご覧いただければ分かるように、海藻の中でもヒジキばかり食べるということをしなければ、問題はない。また、毎日召し上がっている呉汁は大豆を材料にするが、大豆中には女性ホルモン様作用のあるイソフラボンが含まれている。

#### ○食品健康影響評価関係

##### 【フッ素樹脂】

・自宅で使用している鍋のフッ素樹脂が、はがれてきた。メーカーに相談したところ、「フッ素樹脂は食べてしまっても人体への悪影響はない」とのことだった。人体に悪影響がないというのは本当か。

⇒フッ素樹脂はフライパンなどのコーティング素材として使われている。人体への影響については、国際がん研究機関による評価では、「人に対する発がん性について分類できない」というグループに入っている。調理器具からはがれおちたコーティングの薄片を飲み込んだとしても、体に吸収されず体内をそのまま通過し、人体に毒性反応を引き起こさないとされている。一方、加熱しすぎると、熱分解生成物を吸い込むことになり、高い毒性が示されることが報告されている。

食品安全委員会ではフッ素樹脂について情報を集め、ファクトシートを作成し、ホームページで公開している。

##### 【プリオン】

・ホームページで、メキシコから輸入される牛肉等について、BSE プリオンに汚染されている可能性は無視できると書いてあったが、これはBSEについては、安全であるということか。また、口蹄疫についても同様か知りたい。

⇒米国などBSEが発生した国の牛肉については、厚労省等から諮問を受けたが、BSEの発生が報告されていないメキシコなどの国については、諮問を受けず自らの判断で評価を実施した。メキシコ産の牛肉等の評価の結果としては、「メキシコから我が国に輸入される牛肉等がBSE プリオンに汚染されている可能性は無視できると考えられる」ということである。

口蹄疫については家畜の病気であり、人がかかる病気ではないので、評価していない。過去に国内で口蹄疫が発生したときに、口蹄疫に関する情報をホームページに掲載した。例として、平成22年8月9日に、「口蹄疫にかかった家畜の肉を食べたり牛乳を飲んだりしても、人体に影響しないのはなぜですか」といったQ&Aを作成し、掲載した。